



LOGOS CHEF GARDEN GRILL WITH LID

LOGOS CHEF 蓋付きガーデングリル

No.81060920



組立て・取扱い説明書



Designed by

LOGOS CORPORATION

この度は、本製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組立ててください。また、事故やケガ・器具の損傷等を防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。

この取扱い説明書は、大切に保管し、必要なときにご利用ください。

もくじ

特長と用途	1	組立てSTEP1	7	組立てSTEP10	12
安全にご使用いただくために	1~2	組立てSTEP2/3	8	保管について	13
パート一覧	3~5	組立てSTEP4/5	9	燃料について	14
各部の名称	6	組立てSTEP6/7	10		
組立て前に	7	組立てSTEP8/9	11		

特長と用途

- BBQやオーブン料理が楽しめる本格蓋付きガーデングリルです。
- 耐久性の高いホーロー加工です。
- 焼網の手前半分が開くので、炭足しが簡単に行えます。
- アッシュボックスは着脱式なので、残灰の処理が簡単です。
- 防水カバー付。

安全にご使用いただくために

ご使用になるお客様や他の人が、安全にお使いいただくために重要な内容を記載しています。
ご使用前に必ず下記の内容をよくお読みいただいた上、正しくお使いください。

■まずははじめに

- 本製品は重量物で尚かつ組み立て式により部品数が多く、デリケートな素材を使用しているため、輸送時の振動や衝撃により微細な傷やへこみなどが生じている可能性がありますが、使用上には問題ありませんのでご了承ください。
- 組立て・使用前の点検で器具の破損、溶接外れ等を発見した場合は、組立て・使用を継続しないでください。

使用上の注意

- 以下の事項は誤った取扱い、不注意による取扱いなどによって、器具の転倒等による火災やヤケド等のケガ・器具の破損等、重大事故に繋がる恐れがあるため、厳守してください。
- 製品には鋭利な部分があります。設置・着火・手入れの際は必ず革手袋を着用、洗浄時はゴム手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。



手袋着用



死亡または重傷や重大事故に繋がるために、
絶対にしてはいけない「禁止」内容です。

- 傾斜地や凹凸のある場所等、不安定な場所に設置しないでください。
- 着火後にグリルの移動をしないでください。また、使用中のグリルや調理器具に素手で触らないでください。
- 周囲に可燃物がある場所では使用しないでください。
- 屋内（室内・ベランダ・ガレージ内・テント内・タープの下等）での使用は絶対にしないでください。
- 焚火台としての使用はしないでください。
- 風の強い日や雨天時には使用しないでください。
- 燃料に着火後は、炭がはぜたり火の粉が飛び場合があります。グリルに顔などを近づけないでください。
- 燃料や着火剤にガソリン・灯油・ガス・アルコール等は、絶対に使用しないでください。
- 子供に取り扱いをさせないでください。また、使用中に子供やペットを器具の周囲で遊ばせないでください。

安全にご使用いただくために



死亡または重傷や重大事故に繋がる
可能性が想定される警告内容です。

- 調理、燃料の継ぎ足し時等、取扱いの際は必ず革手袋を着用し、火床に誤って触れないよう注意してください。
- ジェル状着火剤を使用する場合、火床に垂らしたり、燃料以外の場所にこぼしたりしないでください。火が燃え広がることがあり大変危険です。また、継ぎ足しは危険ですから絶対しないでください。
- 熱により火床・焼網・ロストルは変形します。また、燃料の入れ過ぎはひどい変形・変色に繋がりますので必要以上に入れないでください。
- 消火の際、器具に水をかけないでください。急激な温度変化で器具の変形や、高温の水蒸気が発生し大変危険です。
- 使用中、本体にぶつかったり、脚部に引っかけたり、物が倒れこまないよう十分注意してください。調理器具等を載せている場合は特に注意してください。



人が傷害を負う可能性および物的損害が
想定される注意内容です。

- 使用の際は、必ず通気性のよい屋外に設置してください。
- 本製品には鋭利な部分があります。設置・着火・手入れの際は必ず革手袋を着用してください。また、洗浄時にはゴム手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。
- 必ず、周囲の安全を確保し、スペースを十分取り、ぐらつきの無い、平らで安定した場所に設置し、ホイール止めをして使用してください。
- ホイールを取付けているナットは定期的に緩み等がないか確認してください。
- 本製品はアッシュボックスから灰や炭がこぼれ落ちる可能性があります。芝生やウッドデッキなど焦げて困るような場所では使用しないでください。
- 本製品は長期間屋外に放置しないでください。また、屋外・屋内を問わず、防水カバーを装着した状態でも長期間放置しないでください。
- 温度計の水洗いは厳禁です。故障の原因となります。
- 使用しない時はガレージ等の屋内に置き、付属の防水カバーを被せてください。
- 防水カバーを被せる際は、必ずグリルが冷えていることを確認してください。また、器具が濡れている場合は必ず水分を拭き取って乾いた状態で被せてください。サビの原因になります。
- 使用後の器具は洗浄し、よく乾燥させてください。また、焼網・肉休めネットは食品のカスを取り除き洗浄した後、十分乾燥させ、食用油を塗ってください。保管の際は、高温・多湿になる場所を避け、風通しの良い冷暗所に保管してください。
- 使用後の残り火の始末は燃料が完全に燃え尽き、器具が冷えたことを確認後に行ってください。
- 消火後の炭や灰は、各市町村の処理区分に従って処理してください。

■誤った取扱いや使用状況、保守管理及び点検の不備などによる破損、損害、事故、経年変化などによる損傷・劣化・サビや腐食の発生につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

●製品の特性上、あるいは使用場所、環境により製品強度が著しく劣化する場合があります。製品を1年以上放置した場合は、必ず使用する前に破損のないことをご確認のうえ、ご使用ください。また、購入後2年以上経過された場合は製品の安全を保証いたしかねますのでご容赦ください。

※パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。

※製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

※本品に関するアフターケアは、日本国内のみの対応となります。内容にかかわらず、日本国外では対応できませんのであらかじめご了承ください。

パーツ一覧 組立て用各パーツ類

①火床 ······ 1体	②蓋 ······ 1体
③アーチ側パイプ脚 ······ 左右各1本 (取付け用ワッシャー&ビス付き)	④ホイール側パイプ脚 ······ 左右各1本 (取付け用ワッシャー&ビス付き)
⑤ホイール用シャフト ······ 1本	⑥火床接続カップ ······ 4個
⑦ラック ······ 1体	⑧アーチ脚 ······ 1本
⑨ホイール ······ 2本	⑩ホイールキャップ ······ 2個

パーツ一覧 組立て用各パーツ類

⑪底部プレート ······ 1枚	⑫アッシュボックス取付け金具 ······ 1個
⑬着脱式アッシュボックス ······ 1個 (通気調節装置付き)	⑭蓋・火床用ハンドル ······ 各1個
⑮火床側ヒンジ ······ 左右各1個	⑯蓋側ヒンジ ······ 左右各1個
⑰通気調節器 ······ 1個	
⑱温度計 ······ 1個 (接続用蝶ナット付き)	⑲ロストル ······ 1枚
⑳焼網 (半面開閉式) ······ 1枚	
㉑肉休めネット ······ 1枚	㉒焼網開閉用ハンドル ······ 2本
㉓防水カバー ······ 1枚	

パーツ一覧 各パーツ接続用ビス・ナット類

A	M6×45mm ビス		2本	●組立て STEP-3 アーチ脚の取付けに使用。
B	φ6×16mm ワッシャー		16枚	●組立て STEP-3 アーチ脚の取付けに使用。 ●組立て STEP-6 火床ハンドル・火床側ヒンジ取付けに使用。 ●組立て STEP-7 蓋側ハンドルの取付けに使用。 ●組立て STEP-8 蓋側ヒンジ金具の取付けに使用。 ●組立て STEP-10 肉体めネットの取付けに使用。
C	φ11mm ホイールアタッチメント		2個	●組立て STEP-3 ホイールの取付けに使用。
D	M10 ナット		2個	●組立て STEP-3 ホイールの取付けに使用。
E	M6×12mm ビス		4本	●組立て STEP-4 底部プレートの取付けに使用。
F	M5 蝶ナット		2個	●組立て STEP-4 アッシュボックス取付金具の取付けに使用。 ●組立て STEP-7 通気調節器の取付けに使用。
G	φ5 ワッシャー		2枚	●組立て STEP-4 アッシュボックス取付金具の取付けに使用。 ●組立て STEP-7 通気調節器の取付けに使用。
H	M5×12mm ビス		2本	●組立て STEP-4 アッシュボックス取付金具の取付けに使用。 ●組立て STEP-7 通気調節器の取付けに使用。
I	M6 蝶ナット		4個	●組立て STEP-6 火床ハンドルの取付けに使用。 ●組立て STEP-7 蓋側ハンドルの取付けに使用。
J	M6×16mm ビス		8本	●組立て STEP-6 火床側ヒンジの取付けに使用。 ●組立て STEP-8 蓋側ヒンジの取付けに使用。
K	M6 ナット		8個	●組立て STEP-6 火床側ヒンジの取付けに使用。 ●組立て STEP-8 蓋側ヒンジの取付けに使用。
L	φ6×18mm ワッシャー		8枚	●組立て STEP-6 火床側ヒンジの取付けに使用。 ●組立て STEP-8 蓋側ヒンジの取付けに使用。
M	φ6×40mm ヒンジボルト		2本	●組立て STEP-9 ヒンジの結合に使用。
N	φ1.4 スッパーピン		2本	●組立て STEP-9 ヒンジの結合に使用。

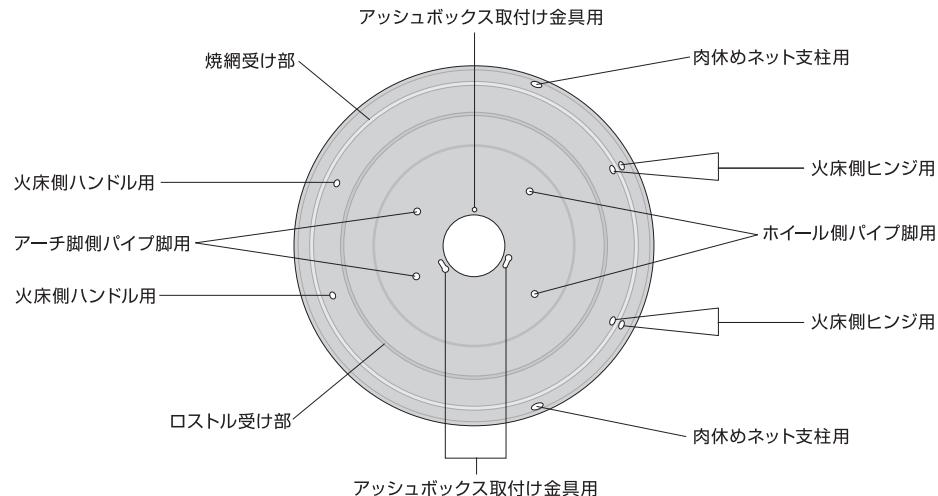
各部の名称



組立て前に

- 組立て前に、+またはードライバー、スパナ(10)と(17)を用意してください。
- 組立ては2人で行い、組立て方法と注意をよく読み、案内順に正しく組立ててください。
- ネジ・ナットは締め過ぎないように、適度な締め付けを行ってください。

① 火床の各パート取り付け位置表示図(俯瞰図)

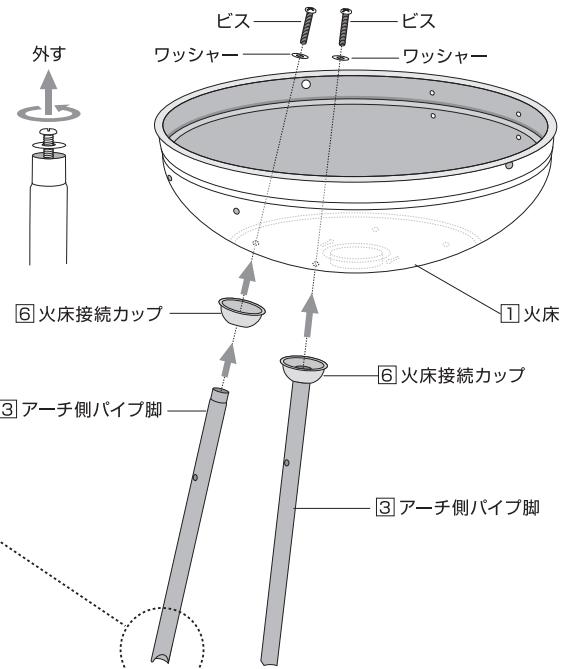


組立て STEP -1 (火床に脚の取り付け)

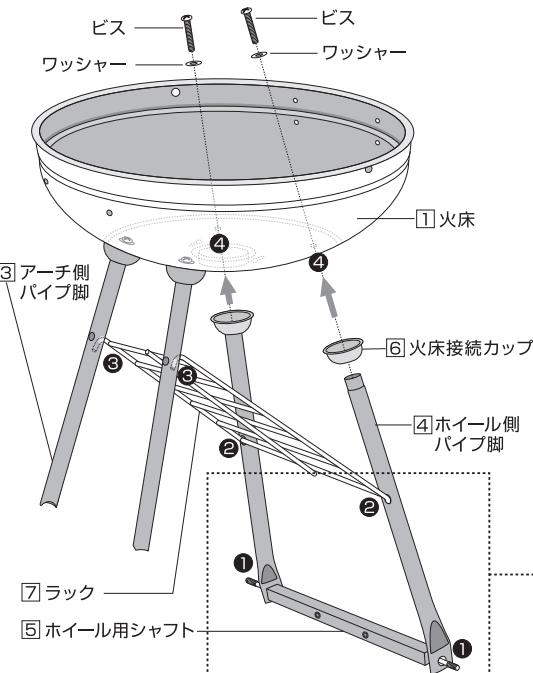
- ③アーチ側パイプ脚に付属の、ビスとワッシャーを外します。右図の要領で火床に取り付けてください。後で微調整ができるように、ビスは仮止めしてください。

※後にアーチ脚を取り付けるため、末端の切り欠きが大きい方を内側に向けて取り付けてください。

切り欠きの
大きい方を
内側にする

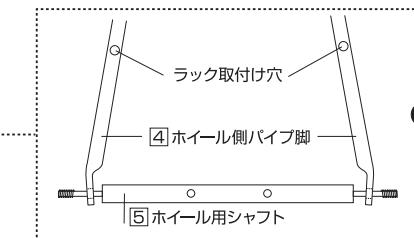


組立て STEP -2 (パイプ脚&ホイール用シャフト・ラックの組立てと火床への取り付け)



- ④ホイール側パイプ脚に付属の、ビスとワッシャーを外します。左記に示す要領で組立ててください。後で微調整ができるように、ビスは仮止めしてください。

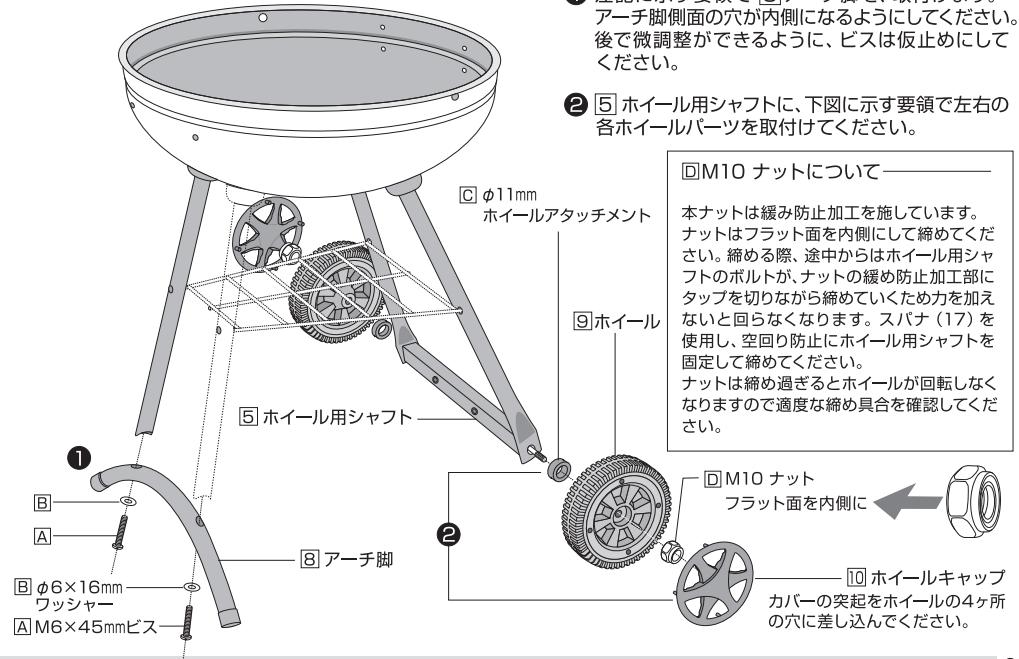
- ① ⑤ホイール用シャフトに、④ホイール側パイプ脚を取り付けます。ラック取付け穴を内側に、パイプ脚の末端の曲げが内側になるように取付けてください。
- ② ⑦ラックの、幅の広い方の両側フックを④ホイール側パイプ脚の穴に差し込みます。
- ③ ⑦ラックの、幅の狭い方の両側フックを③アーチ側パイプ脚の穴に差し込みます。
- ④ ④ホイール側パイプ脚の先端に、⑥火床接続カップを差し込み、①火床に接続します。



組立て STEP -3 (アーチ脚・ホイールの取り付け)

- ① 左記に示す要領で⑧アーチ脚を、取付けます。アーチ脚側面の穴が内側になるようにしてください。後で微調整ができるように、ビスは仮止めしてください。

- ② ⑤ホイール用シャフトに、下図に示す要領で左右の各ホイールパーツを取付けてください。

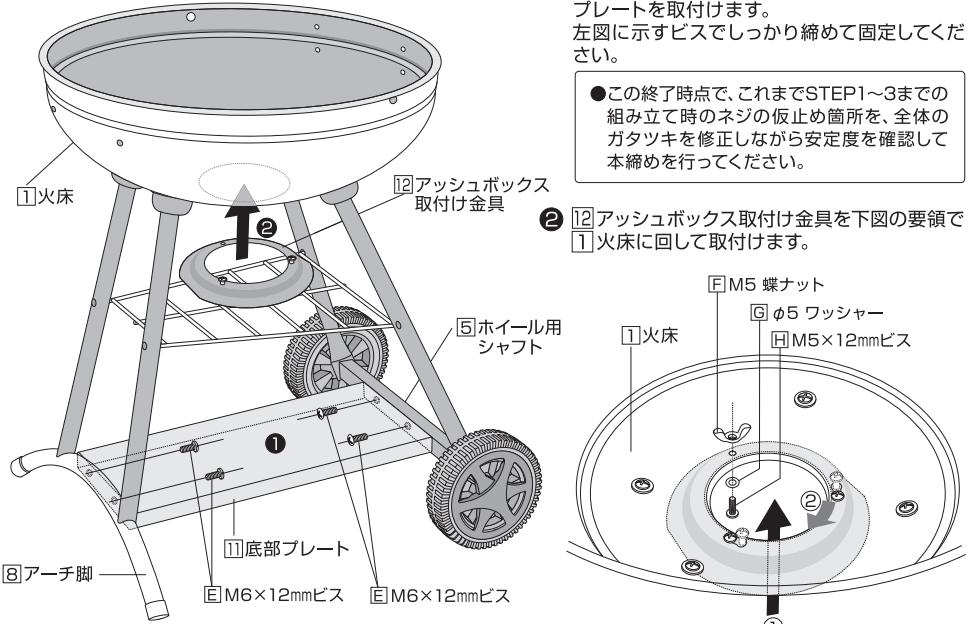


□M10 ナットについて

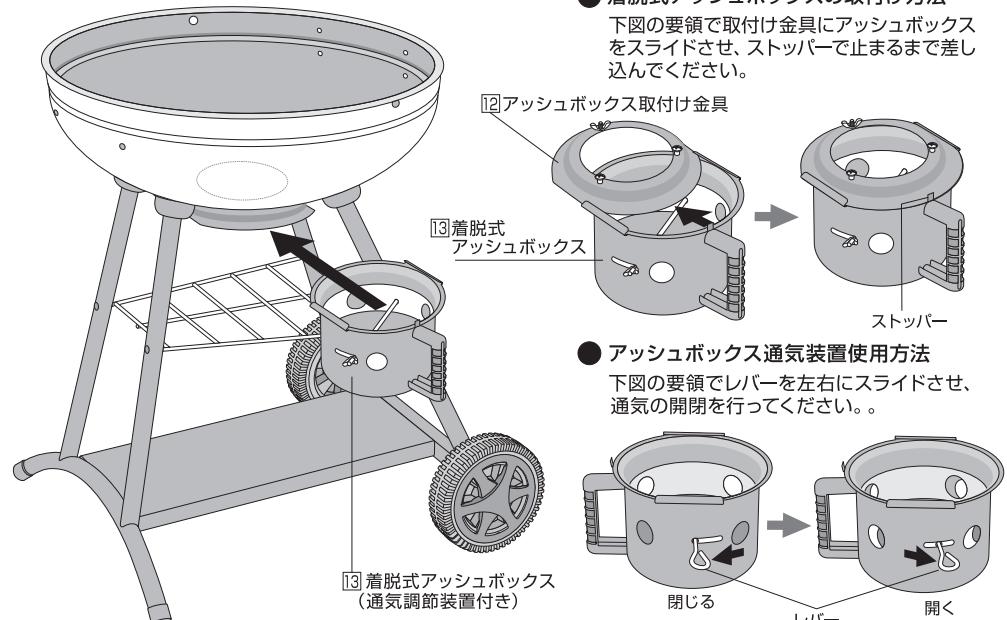
本ナットは緩め防止加工を施しています。ナットはフラット面を内側にして締めてください。締める際、途中からはホイール用シャフトのボルトが、ナットの緩め防止加工部にタップを切りながら締めていくため力を加えないとい回らなくなります。スパナ(17)を使用し、空回り防止にホイール用シャフトを固定して締めてください。ナットは締め過ぎるとホイールが回転しなくなりますので適度な締め具合を確認してください。

M10 ナット
フラット面を内側に
カバーの突起をホイールの4ヶ所の穴に差し込んでください。

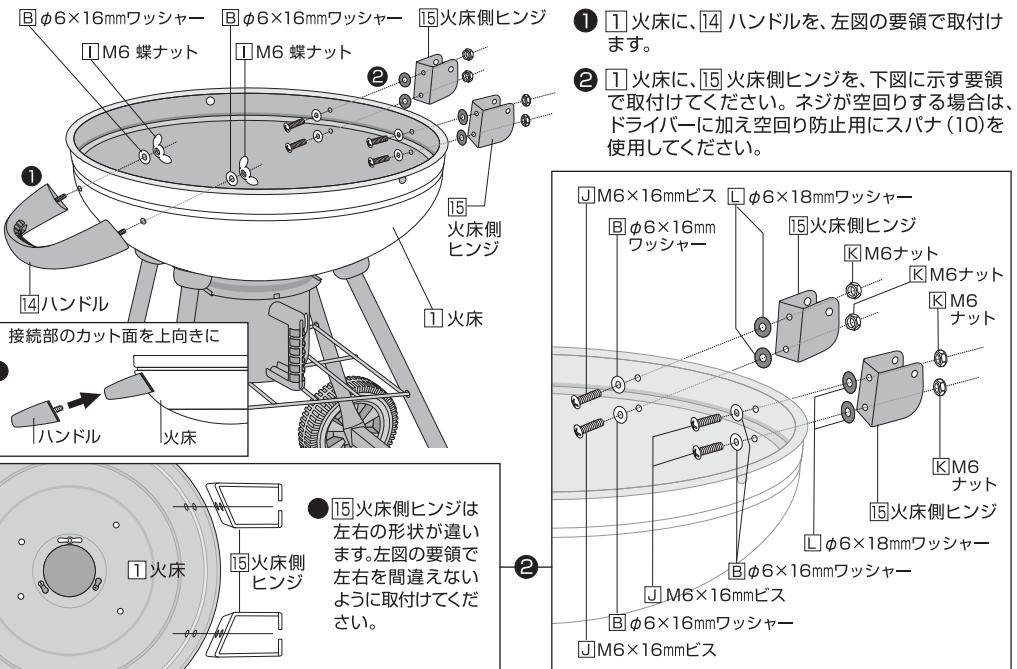
組立て STEP -4 (底部プレート・アッシュボックス取付け金具の取付け)



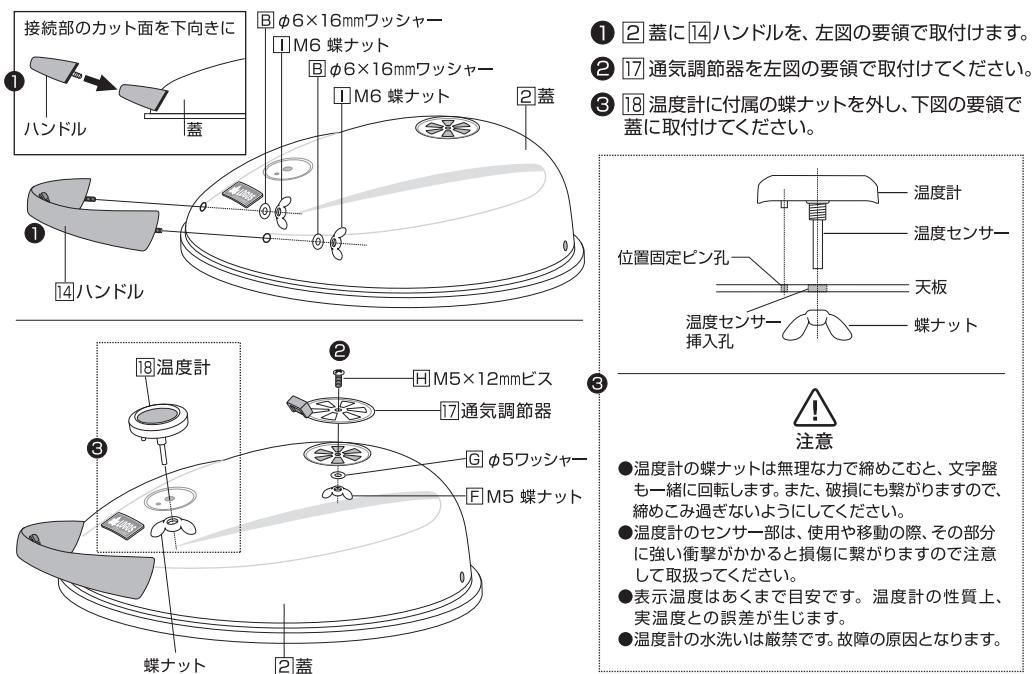
組立て STEP -5 (着脱式アッシュボックスの取付け方法／アッシュボックス通気調節装置使用方法)



組立て STEP -6 (火床側ハンドル・火床側ヒンジの取付け)

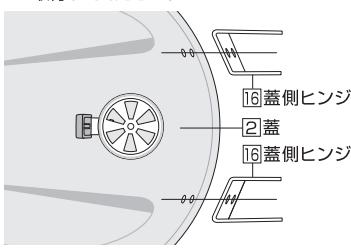


組立て STEP -7 (蓋側ハンドル・温度計・通気調節器の取付け)

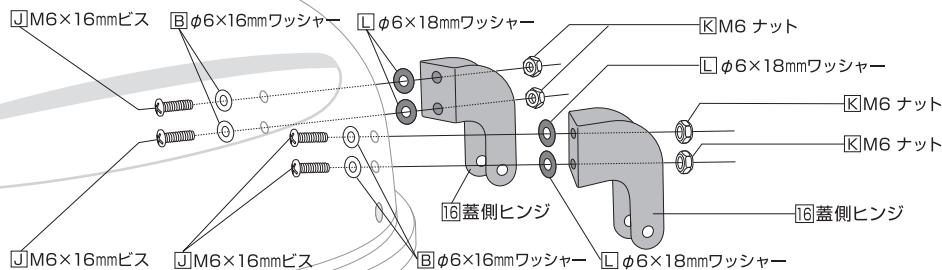
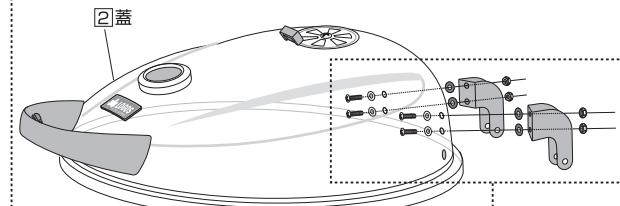


組立て STEP -8 (蓋側ヒンジの取付け)

- ⑯蓋側ヒンジは左右の形状が違います。下図の要領で左右を間違えないように取付けてください。

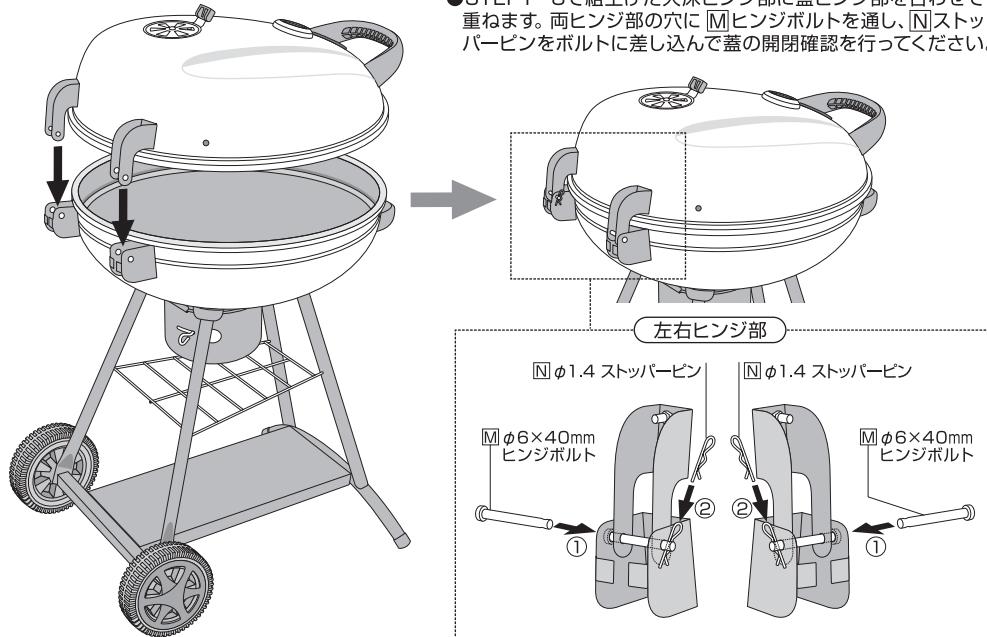


- ⑯蓋に ⑯蓋側ヒンジを図に示す要領で取付けてください。ネジが空回りする場合は、ドライバーに加え空回り防止用にスパナ(10)を使用してください。



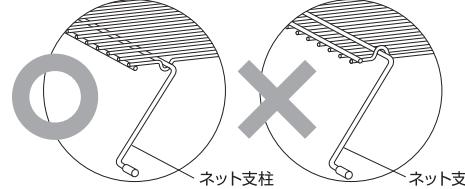
組立て STEP -9 (蓋と火床の結合)

- STEP1～8で組上げた火床ヒンジ部に蓋ヒンジ部を合わせて重ねます。両ヒンジ部の穴に ⑩ヒンジボルトを通し、⑪ストップバーピンをボルトに差し込んで蓋の開閉確認を行ってください。

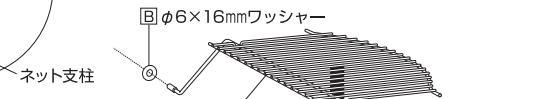


組立て STEP -10 (ロストル・焼網・肉休めネットのセット)

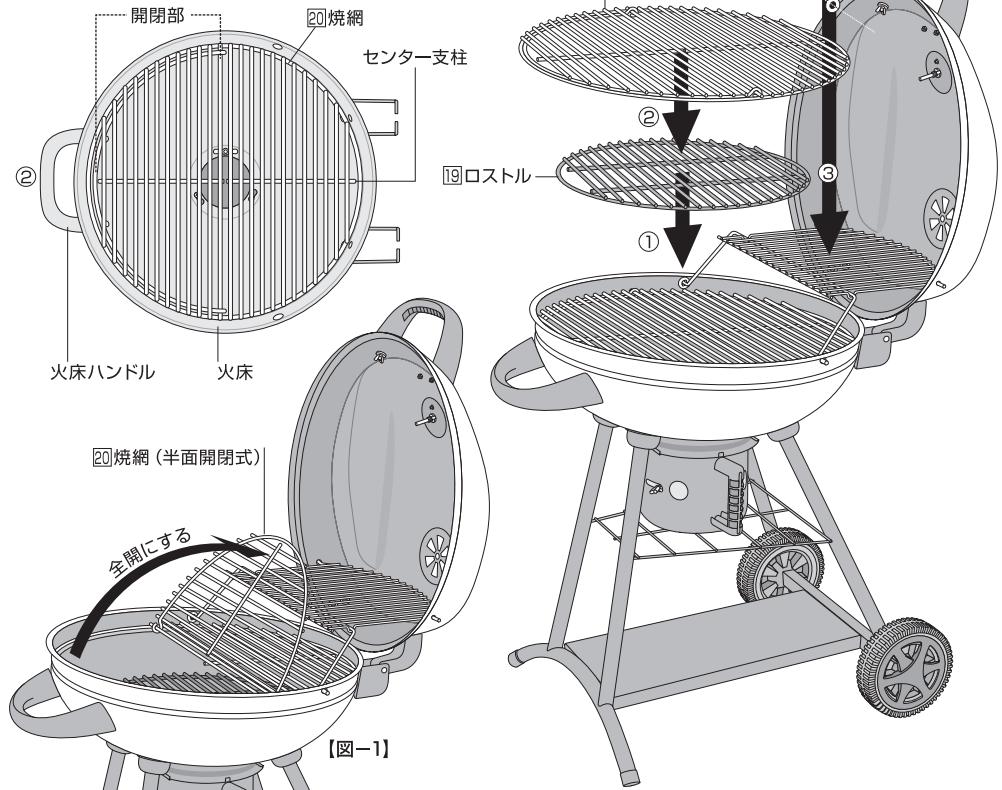
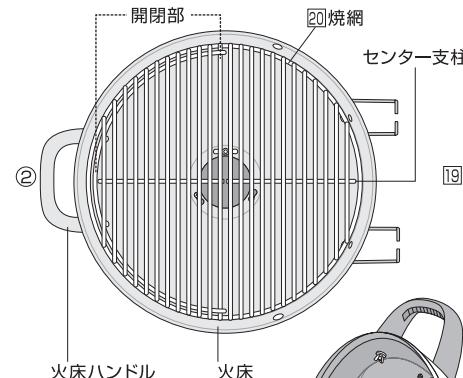
- 仕上げにネット類をセットします。最初に ⑯ロストル、次に ⑰焼網、最後に ⑲肉休めネットの順にセットして完了です。焼網を装着後でも、焼網の半面は開くため、燃料のセットは十分可能です。



- ⑲肉休めネットは、左図に示すように、ネット支柱が網目の下側になるようにセットしてください。



- ⑰焼網は、下図の要領で、開閉部を火床ハンドル側に、センター支柱が火床ハンドルに対して直角になるようにしてください。



【図-1】

焼網開閉時の注意事項

- 燃料の継ぎ足しなどで焼網を開閉する場合、半開き状態を維持しての作業は困難です。【図-1】に示すように、必ず全開にして行ってください。半開き状態のとき、誤って支えが外れた場合激しく燃焼が噴出し、衝撃で火の粉などが飛散する可能性があり危険ですので、開閉は慎重に行ってください。
- 燃焼中の焼網の開閉時には必ず革手袋を着用し、⑲焼網開閉用ハンドル2本を使用してください。



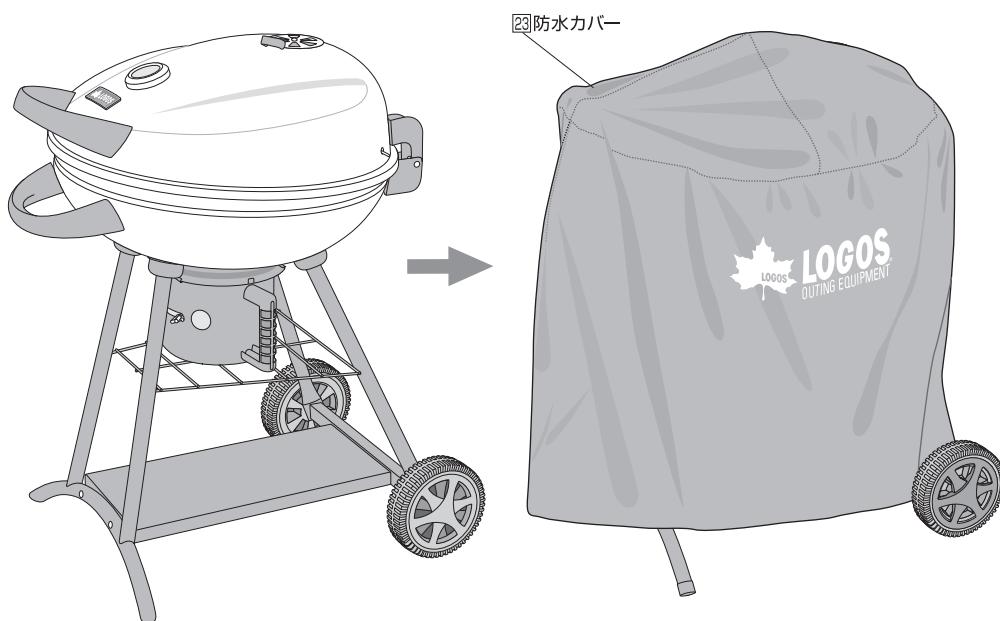
注意



⑲焼網開閉用ハンドル

保管について

- グリルを使用しない時は、器具が乾燥していることを確認後、**㉙防水カバー**を被せてガレージなどの屋内で保管してください。



防水カバー使用上の注意事項



注意

- 屋外・屋内を問わず、カバーを装着した状態で長期間放置しないでください。
- グリルを使用しない時はガレージ等の屋内に置き、付属の防水カバーを被せてください。
- 防水カバーを被せる際は、必ずグリルが冷えていることを確認してください。また、器具が濡れている場合は必ず水分を拭き取って乾いた状態で被せてください。サビの原因になります。
- グリル使用後は器具を洗浄し、よく乾燥させてください。



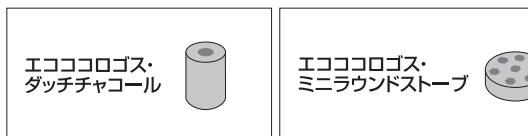
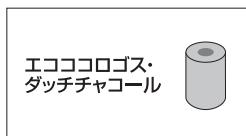
注意

- ホイールを取付けているナットは定期的に緩み等がないか確認してください。
- 温度計の水洗いは厳禁です。故障の原因となります。
- 使用後の器具は洗浄し、よく乾燥させてください。また、焼網・肉休めネットは食品のカスを取り除き洗浄した後、十分乾燥させ、食用油を塗ってください。保管の際は、高温・多湿になる場所を避け、風通しの良い冷暗所に保管してください。
- 使用後の残り火の始末は燃料が完全に燃え尽き、器具が冷えたことを確認後に行ってください。
- 消火後の炭や灰は、各市町村の処理区分に従って処理してください。

燃料について

■LOGOS エコココシリーズ(ヤシガラ炭)をおすすめします。(別売)

推奨燃料“エココロゴス”は環境にやさしく、燃焼効率の良い、森林を伐採しない環境配慮型のヤシガラ成型炭です。着火剤は不要、ライターで直接着火が可能。数分でBBQがスタートできます。
※LOGOSエコココシリーズのお求めは、グリルご購入の店頭か弊社コンシューマ係にお問い合わせください。



※LOGOSエコココシリーズは予告なく販売を終了する場合があります。

□燃料のセット方法と着火について

- 焼網は、使用前によく洗浄してください。また、燃料の取扱い・使用中の器具の取扱いの際には、必ず耐熱性の高いグローブを着用してください。

1. LOGOSエコココシリーズの製品パッケージに記載の取扱い説明欄をよく読んでください。
2. ロストル上に「エコココシリーズ」を並べて置きます。
3. 焼網をセットした際、燃料に接触しないか、確認してください。
4. エコココシリーズの各製品パッケージ取扱い説明書に従って着火してください。
5. 数分で着火が完了し、BBQが開始できます。

■木炭を使用する場合

1. 固形着火剤に先に点火し、点火確認後その上に空気の通り道を作りながら炭を積み上げます。(ジェル状着火剤は炭をロストルに置いて、最下部の炭上に塗ります。ジェル状着火剤は非常に危険なため、継ぎ足しは厳禁です。)
2. 全ての炭の着火状態を確認した後、ロストル上に均一に広げます。ところどころ炭が二重になる位が適量です。
3. 備長炭の着火は、着火状態の木炭の上に置いて着火してください。いきなり備長炭では着火しません。また、備長炭は着火時に爆ぜるので注意してください。必ず焼網でカバーしながら着火し、覗き込みないで離れたところで見守ってください。
- 木炭の入れ過ぎには注意してください。火力が強すぎて器具のひどい変形・変色につながります。また、粗悪な木炭はうまく焼けない場合があります。
- 使用前に、購入の木炭パッケージに記載の取扱い説明書を必ずよく読んでください。

製品仕様

- 総重量：(約) 18.5kg
- サイズ：(約) 幅57.5×奥行75×高さ89cm
- ラック：(約) 幅38.5×奥行28cm
- 焼網：(約) 直径54cm
- 構成：グリル本体、極太ステンレス焼網、アッシュボックス、防水カバー
- 主素材：スチール、ステンレス、ナイロン、PP、ベイクライト



詳しくはコチラ!
製品情報へジャンプ

Designed by

LOGOS CORPORATION

発売元 株式会社ロゴスコーポレーション
〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎ 0120-654-219
受付時間：平日10時～17時迄

ホームページ
www.logos.ne.jp
全国キャンプ場の空き情報
www.campjo.com

LOGOS公式アプリで最新情報をゲット!